

平成29年度 佐世保市立東明中学校

特色ある学校づくりの実践事業

〒859-3244

佐世保市江上町814番地

校長 平元隆久

生徒数183名(7クラス)

本校の事業テーマ

「明るさ・素直さ・たくましさ」いっぱいの活気あふれる学校教育の創造

目的

学校教育目標を具現化するための活動とする。

学校経営および経営方針の重点努力目標をふまえた教育活動とする。

体験活動を推進し、開かれた学校・特色ある学校づくりを目指す。

実践内容

体育大会アピールボードの作成



平成29年5月14日(日)に実施される体育大会に向けて、青軍と赤軍に分かれたチームのカラーを生かし、美術部を中心として体育大会応援用のパネル(アピールボード)の制作が行われました。大変緻密で美しいものに仕上がりに、大会後には、みんなこの周りに集まって記念写真を撮影しました。現在、2枚とも校長室近くに展示しています。

ブラッシング指導・薬物乱用防止教室



学校歯科医・学校薬剤師の先生を講師として平成29年6月6日にブラッシング指導を、11月14日に薬物乱用防止教室を実施しました。

生徒たちは専門家の立場からの健康に役立つ話を聞き、生活習慣の改善へ意識を高めていきました。

キャンパス学習(2年生)



今年度は、平成30年1月30日(火)に実施しました。2年生が長崎県立大を訪問し、山崎祐一教授から「英語の中をのぞいてみよう! ~ことばと同じくらい大切なものって何?」という題目で講義を受けました。異文化学習を通して、英語に対する学習意欲を高めるとともに、「ことば」の背景にある「文化」に関する知識と、異質なものを容認する柔軟性を身につけさせるという内容でした。その結果、国際的な広

い視野を持つとともに、異なる文化や習慣を持つ人々に対する理解を深め、偏見を持たずに自ら発信できる異文化間コミュニケーション能力の基礎をつくることのできたと思います。

環境美化活動



各クラスの花壇用に花の苗を購入し、環境美化部を中心に、植え付けから水やり、雑草取りなどを行い、学校環境の整備に努めています。

生徒たちは、夏休みの間も部活動の合間などに水やりを行い、きれいな花を咲かせることができました。花壇の整備状況や教室の整理整頓について、全校で表彰を行っています。

職場体験学習(2年生)



平成30年9月6日(水)～8日(金)の3日間、2年生が大塔、早岐、広田、針尾、江上、有福町など、地元を中心とした21事業所の協力を得て職場体験学習を行いました。

体験を通して、生徒たちは地域と交流を行いながら、職業への理解を深め、礼儀やマナー、正しい言葉遣いなどの習慣を身につけることができました。

各事業所からの事後評価では、挨拶や返事、接客なども適切であったと好印象の評価がほとんどでした。

「学びの共同体」に関する学習



平成30年2月23日(金)に、稲葉義治先生を本校にお招きして「学びの共同体」に関する学習を行いました。生徒たちは数学のペア学習を通して、お互い話し合いながら、共通の課題やジャンプ課題をこなしていきました。中にはペアだけでなく前後に座る他のペアにまで相談するなど、大変意欲的に学習していました。

アクティブラーニングの実践ができました。